

焼津市スマートシティ推進協議会 令和8年度第1回運営委員会

日 時：令和8年6月19日(金)

午後3時～午後5時

場 所：焼津市役所 4階 応接室

次 第

1 開会

- ・飯塚会長挨拶

2 議題

- ・報告事項
 - ・令和7年度事業報告
- ・協議事項
 - 1 令和8年度事業計画について
 - 2 令和8年度WGの進捗について
 - 3 令和8年度WGの立ち上げについて
 - 4 プライバシーポリシーの策定について
 - 5 新規WG設置基準について
- ・意見交換（全体を通して）

3 閉会

焼津市スマートシティ推進協議会 令和8年度 第1回運営委員会

日時：令和8年6月19日（金） 15時～17時

会場：焼津市役所4階 応接室

開会

時間	アジェンダ
15:00	開会
15:05~15:10	・運営委員の選出 ・委員長互選 ・新規会員の紹介
15:10~15:25	報告事項 令和7年度事業報告について
15:25~17:00	協議事項 1.令和8年度事業計画について 2.令和8年度WGの進捗について 3.令和8年度WGの立ち上げについて 4.プライバシーポリシーの策定について 5.新規WG 設置基準について
17:00	閉会

運営委員の選任 委員長互選

運営委員の選任・委員長互選

	団体・企業名	運営委員
1	焼津商工会議所	専務理事 村松文次
2	大井川商工会	事務局長 大石一宏
3	一般社団法人焼津市観光協会	事務局長 見原照久
4	NTT西日本株式会社静岡支店	ビジネス営業部公共営業担当部長 田中一也
5	xID株式会社	中央省庁チーム 政府戦略統括シニアアカウントマネージャー 村尾幸一
6	株式会社SBS情報システム	執行役員 コーポレート本部シニアフェロー 原田雅樹
7	焼津漁業協同組合	総務部長 浦谷寛
8	社会福祉法人焼津市社会福祉協議会	常務理事兼事務局長 服部正宏
9	しずおか焼津信用金庫	お客様サポート部副部長 稲森智志
10	株式会社サンロフト	代表取締役会長 松田敏孝
11	焼津市	最高デジタル責任者 瀬戸伸亮
12	焼津市	企画部長 山下敦史
13	焼津市	企画部DX担当部長 藤原則文
14	焼津市	経済部長 藤野大
15	焼津市	経済部次長 鈴木 愛哉

新規会員の紹介

新規会員の紹介

正会員40団体（令和8年6月19日時点）

No.	正会員 企業・団体名
1	焼津市
2	一般社団法人焼津市観光協会
3	大井川商工会
4	アクティブおおいがわ
5	大井川農業協同組合
6	社会福祉法人焼津市社会福祉協議会
7	焼津漁業協同組合
8	焼津市魚仲水産加工業協同組合
9	焼津市自治会連合会
10	焼津商工会議所

No.	正会員 企業・団体名
11	焼津市商店街連合会
12	焼津ホテル旅館組合
13	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
14	アジア航測株式会社 静岡支店
15	一般社団法人トリナス
16	一般社団法人UDCKタウンマネジメント
17	SBK協同組合
18	NTT西日本株式会社 静岡支店
19	NTTビジネスソリューションズ株式会社
20	株式会社イシダテック

（元No'6）小川漁業協同組合は令和8年4月1日にNo'7焼津漁業協同組合と合併

新規会員の紹介

正会員40団体（令和8年6月19日時点）

No.	正会員 企業・団体名
21	株式会社いちまる
22	株式会社Wellmira
23	株式会社SBS情報システム
24	株式会社S'PLANT
25	<u>株式会社otta</u>
26	株式会社CoACT-X
27	株式会社サンロフト
28	株式会社静岡銀行 焼津支店
29	株式会社Geolonia
30	株式会社JIN

No.	正会員 企業・団体名
31	株式会社スマートホテルソリューションズ
32	株式会社ゼンリン 静岡営業所
33	株式会社橋本組
34	株式会社吉村
35	xID株式会社
36	合同会社うさぎ企画
37	しずおか焼津信用金庫
38	Beginners Tech株式会社
39	巻田油業株式会社
40	山福水産株式会社

太字下線は新規会員

（元No'21）NPO法人 e-Lunchは令和8年3月31日に解散
（No'26）ナカタケテック株式会社は令和8年6月1日に社名変更

新規会員の紹介

パートナー会員10団体（令和8年6月19日時点）

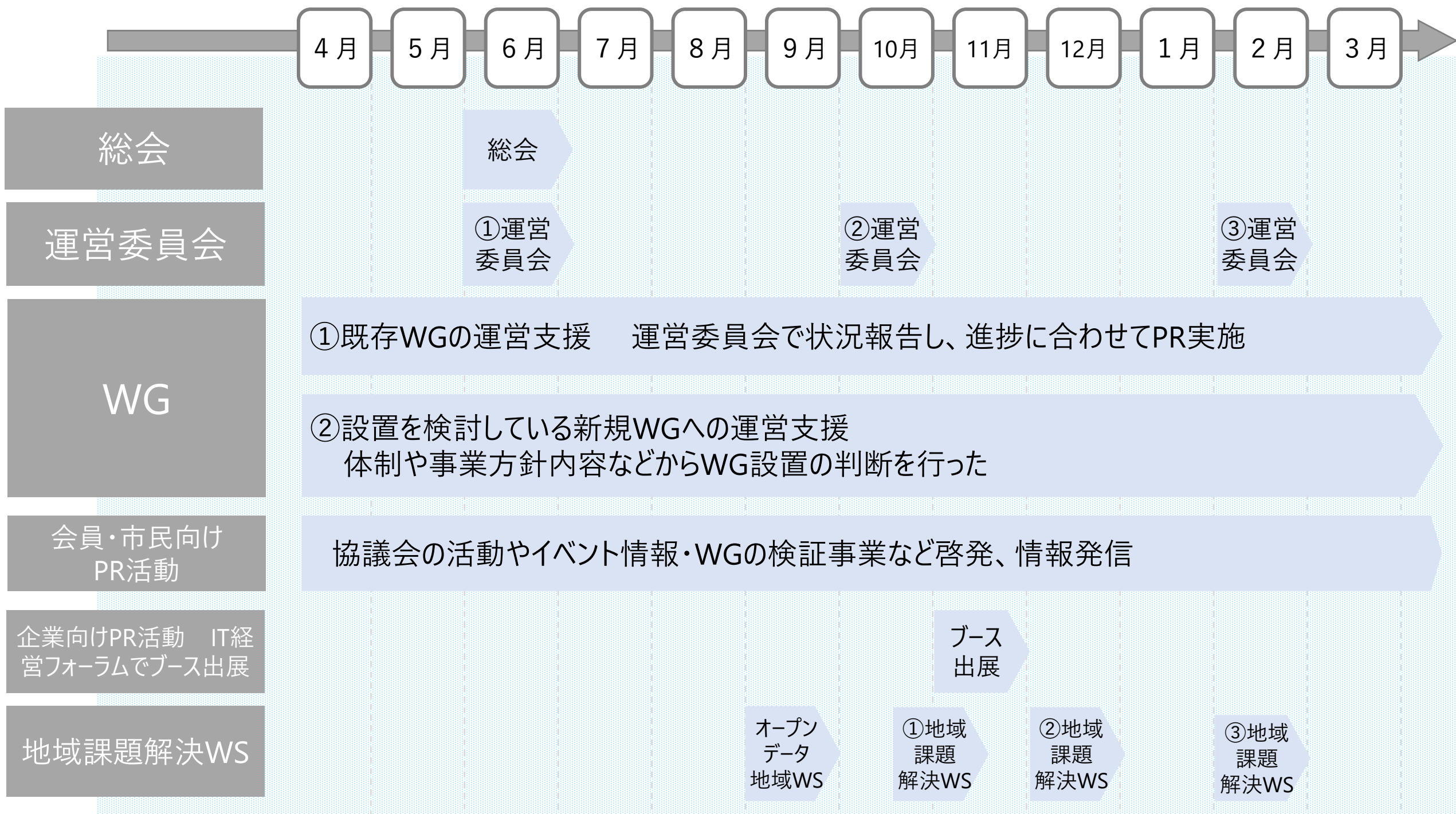
No.	パートナー会員 企業・団体名
1	一般社団法人SDGsデジタル社会推進機構
2	株式会社ウェザーニューズ
3	株式会社オリエンタルコンサルタンツ
4	株式会社静岡ビジネス社
5	株式会社電通総研
6	株式会社はんぽさき
7	国際航業株式会社 静岡支店
8	静岡県立焼津中央高等学校
9	東京海上日動火災保険株式会社
10	富士通Japan株式会社

太字下線は新規会員

報告事項

- ・令和7年度事業報告について

令和7年度協議会実績



報告事項 令和7年度事業報告について

運営体制の構築

- デジタルを活用し、分野横断的な視点で地域課題解決に取り組み、焼津市ならではの魅力や市民生活の豊かさ、利便性の向上を目指し、持続可能な都市を実現するために「焼津市スマートシティ推進協議会」を設立しました。
- スマートシティ発展期への移行を目指し、地域課題解決のための協議の場づくりに挑戦。ワーキンググループを設置し、関係者が協力して取り組みを進めました。

【創設期：2022・2023】

官民連携データ活用のための枠組みづくり
→焼津市スマートシティ推進検討会
(データ連携基盤の構築)

【発展期】

官民連携のオープンイノベーション
→焼津市スマートシティ推進協議会
(協議の場づくり)

【成熟期】

スマートシティYAIZUの実現
(地域課題解決に向けたまちづくり)



焼津市スマートシティ推進協議会 推進体制

総会	- 協議会運営の議決機関 - 原則、年1回開催 - 正会員、パートナー会員で構成
運営委員会	- 協議会の事業を円滑に運営するための組織 - 総会に付すべき事項の審議や、ワーキンググループ設置、事業等について協議する
ワーキンググループ	- 個別事業の実施、実装に向けた検討を行う - 正会員、パートナー会員を中心に組織。
地域課題解決WS	- 焼津市スマートシティの取組を知ってもらう機会 - WG組成前の事業の種(シーズ)を生む場

報告事項 令和7年度事業報告について

総会及び運営委員会

焼津市スマートシティ推進協議会総会

開催日・場所

令和7年6月27日（金）焼津市役所1階 会議室1A

実施内容

1. 開会
 - ・ 協議会会長 飯塚真也（焼津市副市長）
2. 第一部
 - インプットトーク
 - 「スマートシティ実現に向けたスマートマップの役割と期待」
 - ・ 内閣府 科学技術・イノベーション 推進事務局参事官
 - ・ (重要課題担当)付 上席政策調査員 鈴木宏実氏
 - プレゼンテーション
 - 「各地のスマートマップ活用事例」
 - ・ 株式会社Geolonia 取締役COO西川伸一氏
 - パネルディスカッション
 - 「高松・焼津の事例に見るスマートマップ活用の現在地」
 - ・ 鈴木氏、西川氏、焼津市CDO瀬戸伸亮氏
3. 第二部 議事
 - ・ 報告事項1 運営委員の選任
 - ・ 報告事項2 新規会員の紹介
 - ・ 報告事項3 令和6年度事業報告
 - ・ 協議事項1 令和7年度事業計画
4. 写真撮影
5. 閉会

決定事項

令和7年度事業計画

参加者

46名(正会員25社、パートナー会員3社、聴講者16名)



報告事項 令和7年度事業報告について

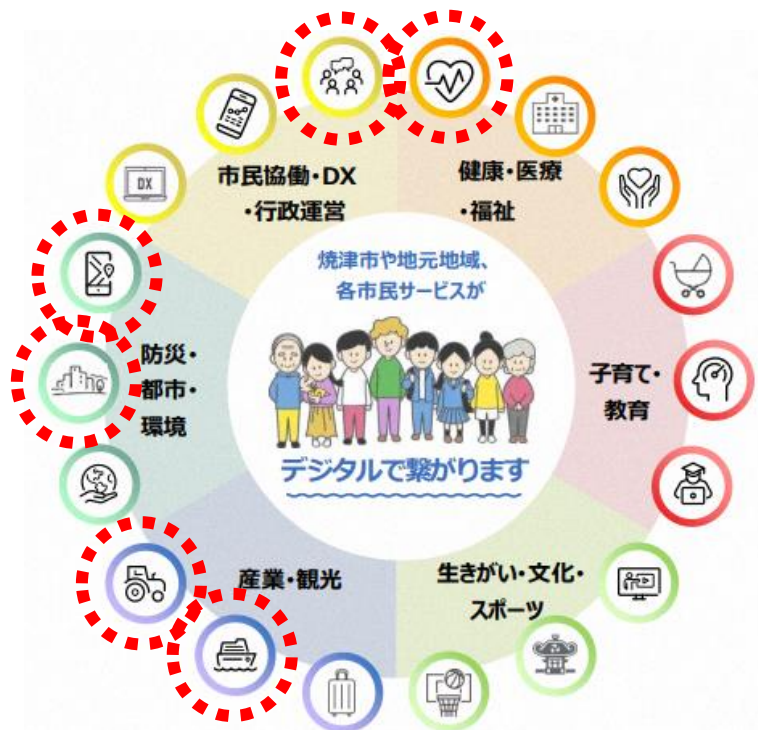
総会及び運営委員会

	第1回運営委員会	第2回運営委員会	第3回運営委員会
開催日	令和7年6月20日（金）	令和7年10月20日（月）	令和8年2月13日（金）
場所	焼津市役所4階 応接室	焼津市役所4階 応接室	焼津市役所4階 応接室
実施内容	- 開会 - 運営委員の選任（報告） - 委員長選出 - 報告事項 - 新規会員の紹介 - 令和6年度事業報告 - 協議事項 - 令和7年度事業計画 - 令和7年度WGの進捗報告 - 令和7年度WGの立ち上げについて - 閉会	- 開会 - 報告事項 - 新規会員の紹介 - 事業進捗報告 - モニター制度報告 - 協議事項 - 令和8年度事業推進に向けて - 意見交換 - 閉会	- 開会 - 報告事項 - 新規会員の紹介 - 事業進捗について - 第2期焼津市DX推進計画（案）について - モニター制度について - デジタルを活用した地域見守りの取り組みについて - 協議事項 - 令和8年度事業推進に向けて - 意見交換 - 閉会
決定事項	➤令和7年度事業計画 ➤令和7年度WGの進捗報告 ➤令和7年度WGの立ち上げについて	➤令和8年度事業推進に向けて	➤令和8年度事業推進に向けて
参加者	➤運営委員 12名 ➤WG関係者 4名 ➤運営委員関係者 1名	➤運営委員 13名 ➤WG関係者 3名 ➤運営委員関係者 1名	➤運営委員 12名 ➤WG関係者 1名

報告事項 令和7年度事業報告について

設置済みWG 一覧

■ 令和7年度第1回運営委員会にて、3つのWGを新たに設置しました。



No.	WG名	分野	設置日
1	地域事業者 デジタル活用支援 WG	産業・観光	R6.12.23
2	水産加工品物流DX WG	産業・観光	R6.12.23
3	交通安全マップ利用促進 WG	防災・都市・ 環境	R6.12.23
4	<u>自治会DX WG</u>	市民協働・DX・ 行政運営	R7.6.20
5	<u>地域防災情報ネットワーク 推進 WG</u>	防災・都市・ 環境	R7.6.20
6	<u>地域「健幸」共創 WG</u>	健康・医療・ 福祉	R7.6.20

※下線は新規設置WG

報告事項 令和7年度事業報告について

各ワーキンググループ設置の背景・目的

	地域事業者 デジタル活用支援WG	水産加工物流DX WG	交通安全マップ利用促進WG
課題	- 中小企業や個人事業主の多くが、経営デジタル化や業務効率化に課題を抱え、どのように取り組めばよいのかわからない企業が多い - 既存のセミナーや知識が不足しており、具体的に何からどのように取り組めばよいのかわからない	- 各企業が独自のシステムを使用しており、その統一がされていないことが非効率の大きな要因となっている - 特に、運送会社と倉庫会社の連携が進んでおらず、これが業務の効率化を妨げている	- 運転者の規範意識の低下により、交通ルール無視や交通マナーの低下が見られる - 焼津市内における交通事故発生状況は、人身事故件数や負傷者数ともに増加率が県内ワーストワゴンであり、交通事故を削減し、安全運転の意識を向上させる必要がある
WGの目的	地域事業者にデジタル活用を推進し、業務効率化を促進する	開発したシステム「C-Logi（クラウド型冷蔵庫在庫管理システム）」を焼津市内事業者へ認知・利用拡大	交通安全の重要性を市民に広く周知し、マップを活用し啓発活動を推進する
活動内容	11/7 IT経営フォーラムの開催 IT経営フォーラムレポート 「経営者向け DX・生成AIに関するアンケート」の実施 合計148件（集計結果）	- 導入済み企業：(株)SIC LOGITEC、(株)富士冷、(株)浜松委託倉庫 - 説明会の開催：焼津市地区会員、静岡県倉庫協会、焼津漁業協同組合 - 倉庫・運送会社のシステム連携：入出庫オーダー簡素化、荷待ち時間短縮、情報のリアルタイム共有	7/1～7/31 エコドライブ・安全運転コンテストの開催 10/27 コンテスト表彰式 - 安全運転マップデータをスマートマップに融合 (スマートマップ焼津)

報告事項 令和7年度事業報告について

各ワーキンググループ設置の背景・目的

	自治会DX WG	地域防災情報 ネットワーク推進WG	地域「健幸」共創WG
課題	回覧板のデジタル化、自治会長業務の属人化解消、出欠管理などの事務作業効率化、引継ぎ業務のデジタル化、外国人住民への多言語対応などの多くの課題に対し、具体的に何からどのように取り組めばよいのかわからない状況にある	- 災害情報のリアルタイム共有と行政の災害対応の迅速化 - 市民の防災意識向上と共助の強化 - 防災情報へのアクセス向上と適切な避難行動の促進	- 焼津市は同規模自治体と比較して医療費に占める生活習慣病の割合が高く、市民の健康意識の不足している。 - 健康に起因する就業や社会参加への影響が深刻化しており、官民が連携し、市民の健康維持を積極的に支援していく必要がある。
WGの 目的	自治会DXサービスの円滑な導入と活用促進を通じて、自治会業務の効率化を実現し、持続可能な地域運営基盤を構築する。	焼津市民全体でリスクロに参加できる体制を構築し、地域全体の防災力向上を目指す	市内の事業者が、顧客や従業員の健康を支える主体となり、焼津市と連携して、生活習慣病予防や健康経営が根付いた地域を実現する。
活動 内容	デジタル化に向けた機運醸成 5/8課題ヒアリング・方向性検討 9/3自治会DXワークショップ 2/26自治会連合会会長及び3役との会議 アンケート調査2回実施	スマートマップ焼津とリスクロの活用 消防団での運用定着 焼津市消防団、焼津商工会議所、大井川商工会、社会福祉協議会へ投稿者の拡大 台風第15号での実績	健康管理アプリ「カロママ プラス」導入 やいづ健幸応援団の立上げ及び普及

スマートシティYAIZU PR活動①

焼津市民向け広報について：市民への認知拡大と参加促進のため、市の公式媒体を通じて協議会活動を継続的に発信した。

焼津市公式LINE

総会、各種イベント告知、WGの活動周知を市公式LINEで配信。IT経営フォーラムの告知では配信当日に149名が閲覧するなど、市民への高い情報リーチ効果が確認されている。

焼津まちかどリポーター

総会やセミナー等をまちかどリポーターに取材依頼し、イベント情報を提供。リポーターの視点で参加者の声や現場の雰囲気を発信してもらうことで、市民目線での協議会活動の理解促進を図った。

チラシ作成、配架

ポスターやチラシを公共施設を中心に配架。今年度は配架施設を増やし、参加導線を強化した。「図書館のチラシを見て参加した」という参加者の声もあり、有効な広報手段となった。



スマートシティYAIZU PR活動②

市外ビジネス層向け広報について：地域ビジネス誌への掲載、各種告知サイトへの情報掲載など、多様なチャネルから協議会活動を周知した。

静岡ビジネスレポート

「静岡ビジネスレポート」に掲載。協議会総会の開催報告やパネルディスカッション、スマートマップの活用事例などを紹介し、県内ビジネス層にスマートシティの活動を発信し、ビジネス連携の機会創出を図った。

静岡県内の経営者・企業関係者向け情報誌

Enterprise × Industry
企業 | 産業レポート
スマートシティ焼津市推進協議会

- ▶ 協議会総会の開催報告
- ▶ パネルディスカッション実施
- ▶ スマートマップの活用事例紹介
- ▶ 地域課題の解決に向けた取組

発行日：2025/08/20

各種告知サイト掲載

各イベント開催時に複数の告知サイトに掲載。イベント名での検索時に上位表示させることで、協議会会員以外の一般層への情報リーチを拡大し、新たな参加者の掘り起こしを図っている。

@S [アットエス]
<https://www.at-s.com/event/article>

【2/4開催】スマートシティYAIZU 地域課題解決ワークショップ ...
5時間前：【2/4開催】スマートシティYAIZU 地域課題解決ワークショップの会場情報や行き方・アクセススマップ、周辺の駐車場情報などをご紹介します。

イベント21
<https://event21.co.jp/ibekatu/user>

スマートシティYAIZU 地域課題解決ワークショップ | イベ活。
5時間前：これまで2回のワークショップで議論してきた5つのグループが、デジタル技術を活用した地域課題解決のアイデアを発表します。焼津市に関心のある方ならどなたでもOK！学生、社会人、...

Peatix
<https://peatix.com/event>

【2/4開催】スマートシティYAIZU 地域課題解決ワークショップ
「スマートシティYAIZU地域課題解決ワークショップ」の最終発表会を開催！これまで2回のワークショップで議論してきた5つのグループが、デジタル技術を活用した地域課題解決のアイデアを発表...

ジモティー
<https://jmtty.jp/shizuoka/eve-tou>

【2/4開催】スマートシティYAIZU 地域課題解決ワークショップ ...
2025年12月25日・焼津市の未来を考える「スマートシティYAIZU地域課題解決ワークショップ」の最終発表会を開催します！これまでの2回のワークショップで話し合ってきた各グループの成果発表が...

焼津市ホームページ
<https://www.city.yaizu.lg.jp/city-info/digital-dx/smart...>

焼津市スマートシティ推進協議会 | 焼津市
焼津市スマートシティ推進協議会は、デジタル技術を活用し、官民が連携して分野横断的な視点で地域課題の解決に取り組むための組織です。

会員企業HP・SNS

会員企業のHP等に協議会活動を掲載。ワーキンググループやイベントの状況を掲載した。協議会の活動に関心を持つ企業や市民が、過去の活動履歴や今後のイベント情報を確認でき、信頼性の高い情報提供を行っている。

SUNLOFT 静岡のIT企業サンロフト 企業情報 事業内容 サンロフトらしさ ニュースリリース お問い合わせ 新卒採用 キャリア採用

ニュースリリース

【スマートシティYAIZU】オープンデータ地域ワークショップ開催

このイベント・セミナーは終了しています。

オープンデータ活用による地域活性化プロジェクト

港湾エリアで開催される秋のイベントで利用できるデジタルマップを作成しよう！

オープンデータ地域ワークショップ

9/15月 マッピングパーティ

主催：静岡県・焼津市スマートシティ推進協議会

ニュースリリース

- トピックス
- プレスリリース

イベントセミナー

- 企業向け
- 学生向け
- 転職者向け

開催状況

- 終了
- 受付中

スマートシティYAIZU PR活動③

IT経営フォーラムブース出展について

県内企業へスマートシティYAIZUの認知拡大とデジタル支援の取り組みをPRするため、IT経営フォーラムにブース出展を実施した。

また、ベジチェック®やスマートマップ焼津等の体験を通じて、来場者の関心を喚起した。

フォーラム 開催概要

- ・日時：令和7年11月7日（金）
- ・場所：焼津文化会館 小ホール
- ・対象者：DXに関心のある県内企業

ブース 展示内容

- ・ベジチェック実機体験
- ・スマートマップ焼津デモ
- ・DX・生成AIに関するアンケート調査結果展示
- ・やいづ健幸応援団の紹介

広報

- ・IT経営フォーラム公式HPに掲載
- ・協議会紹介スライドを上映

成果

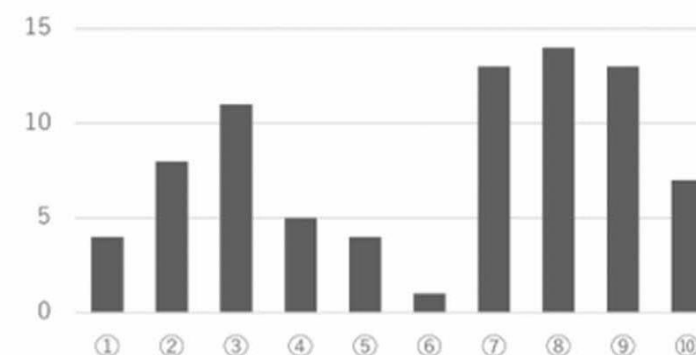
来場者アンケート「ご興味をお持ちになった商品・サービスは？」の項目にて1位獲得

※⑧スマートシティYAIZU/データドリブン経営ブース



出展ブースアンケート結果

◆ご興味をお持ちになった商品・サービスは？



スマートシティYAIZU PR活動④

メールマガジンの配信について

焼津市スマートシティ推進協議会の活動状況や会員企業の取り組みを広く周知するため、定期的なメールマガジンの配信を開始した。前月のイベント報告、今後のイベント情報、市や会員企業からのお知らせなど、タイムリーな情報を掲載している。

趣旨	協議会の活動内容や会員企業の取り組み、市からのお知らせを定期的に配信し、会員間の情報共有と協議会活動の見える化を推進。
対象	会員・パートナー会員
内容	協議会の事業活動報告、会員の活動報告など
実施方法	メール配信
頻度	月1回（令和8年2月開始） 令和7年度中2回配信
主な掲載内容	・ 前月のイベント報告（運営委員会、ワークショップ、セミナー等） ・ 開催中・今後のイベント情報 ・ 市からのお知らせ ・ 会員企業からのお知らせ

焼津市スマートシティ推進協議会会員各位

平素より大変お世話になっております。
焼津市スマートシティ推進協議会事務局です。

今月より、定期的なメールマガジンの配信を開始いたします。
イベント情報や活動報告など、協議会の活動をより身近に感じていただけるよう
情報発信を強化してまいります。

それでは、今月号をお届けいたします。

■目次

1. 前月のイベント報告
2. 開催中・今後のイベント情報
3. 市からのお知らせ
4. 会員企業からのお知らせ

——1. 前月のイベント報告——

●【健康経営セミナー】
株式会社静岡銀行による健康経営セミナーが開催されました。
・開催日：令和8年1月23日
・参加企業：23社 参加者：28名

プログラム

- 特別講演「スマートシティYAIZUアプリでつながるまちぐるみの健康づくり」
焼津市役所 スマートシティ推進室 早川 隆之 氏
- 事例紹介「しずおかフィナンシャルグループにおける健康経営の取り組み」
株式会社静岡銀行 経営管理部 小田 綾香 氏
- 施策説明「健康アプリを活用したデジタル版やいづ健康マイレージの紹介」
株式会社Wellmira PHR事業推進部 平野 智章 氏

従業員や地域と一体となった健康経営について、事例を通じて学ぶ貴重な機会となりました。
ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



スマートシティYAIZU PR活動⑤

モニター制度について

スマートシティ推進に関して、市民の皆様の意見を反映させながら、より良いサービスを作っていくことが重要。そのため、協議会（ワーキンググループ）の活動を支える仕組みとして、登録制の市民モニター制度を検討した。

趣旨	市民の皆様等に、協議会のワーキンググループ等で検討・実装された新たなサービスを試していただき、使いやすさなどについて意見を収集。サービスの改善に活用していく。
対象	一般市民（協議会関連事業に参画いただいた方等、関心の高い方を想定）
登録・実施方法	登録・実施ともアンケートフォームを想定
広報	市広報、HP、LINE、イベントなどを活用予定
その他	意見収集の対象：協議会に関係する、地域社会のデジタル化に資する取組を想定。
登録試行	令和 7 年度課題解決ワークショップ参加者等に登録依頼

「スマートシティYAIZU モニター制度」登録フォーム

【目的】市民の皆様等に、協議会のワーキンググループ等で検討・実装された新たなサービスを試していただき、使いやすさなどについて意見を収集し、サービスの改善に活用していくこと

【用途】登録いただいた方に、市広報、HP、LINE、イベントなどを通じて、サービス・プロダクトのモニターを募集し、モニターを行っていただく。

【注意事項】
半角カタカナ、機種依存文字（丸数字、ローマ字、単位、特殊記号等）は使用しないでください。
文字化けを起こし、記載内容が読めない場合があります。

【本登録に関するお問い合わせ先】
事務局：有限責任監査法人トーマツ
担当：鈴木 TEL 054-273-8091（有限責任監査法人トーマツ）
主催：焼津市スマートシティ推進協議会
管理：焼津市行政経営部DX推進課

このフォームを送信する際に、お客様が、ご自身のお名前やメールアドレスなどの詳細情報を入力しない限り、その情報が自動的に取得されることはありません。

* 必須

登録フォームの目的を確認の上、以下のフォームに入力してください。

1. 団体・企業名 *

*所属していない場合には、「なし」とご入力ください

回答を入力してください

2. 氏名 *

全角入力

回答を入力してください

3. 所属部署 *

全角入力

*団体・企業に所属していない場合には、「なし」とご入力ください

回答を入力してください

4. メールアドレスを教えてください。 *

回答を入力してください

地域課題解決をテーマにしたイベント実施 (地域課題解決ワークショップ)

オープンデータ
地域
ワークショップ
(9月15日)

第1回
地域課題解決
ワークショップ
(10月22日)

第2回
地域課題解決
ワークショップ
(12月19日)

第3回
地域課題解決
ワークショップ
(2月4日)

スマートマップYAIZU 周知イベント

(静岡県統計活用課と共催)

オープンデータの収集

秋の港湾イベントに使用できるデジタルマップ作成のため、街歩きイベントを実施した

皆が考えている地域 課題を語り合おう！

(目線合わせ・問題定義)

何が課題で、何を解決するべきかを絞る

背景情報を共有しつつ、課題ブレストを行い、解決のための間を作る

地域課題に対して どういった取り組みが 有効か考えてみよう！

(仮説検討)

実現するイメージを描く

地域課題に対しての、フローチャートを作成する

考えた取り組みが どうしたら実施できる か計画を作ろう！

(実現性検討)

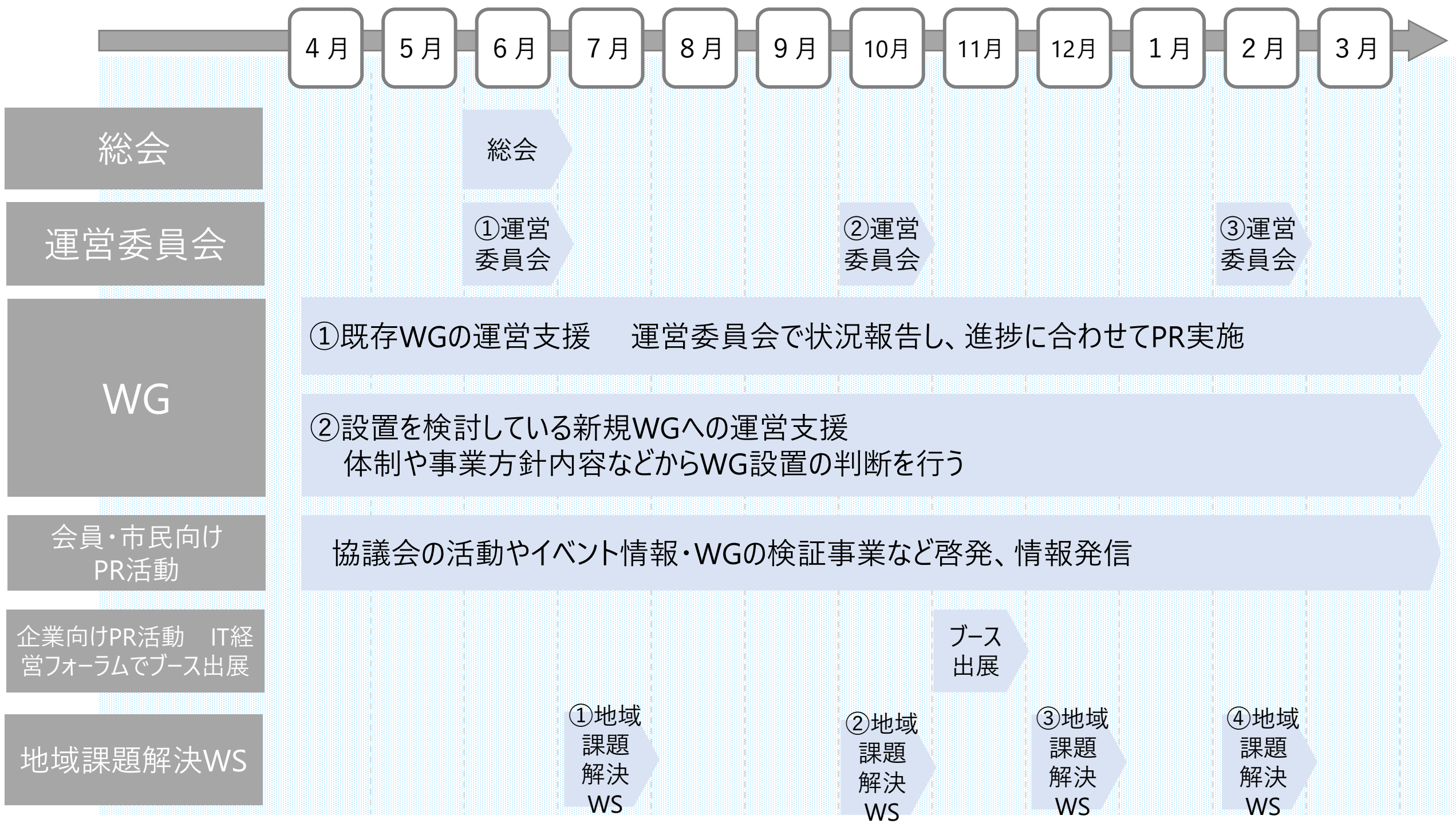
次に進めるための改善点整理

気づきを次回へ持ち越し、共有する

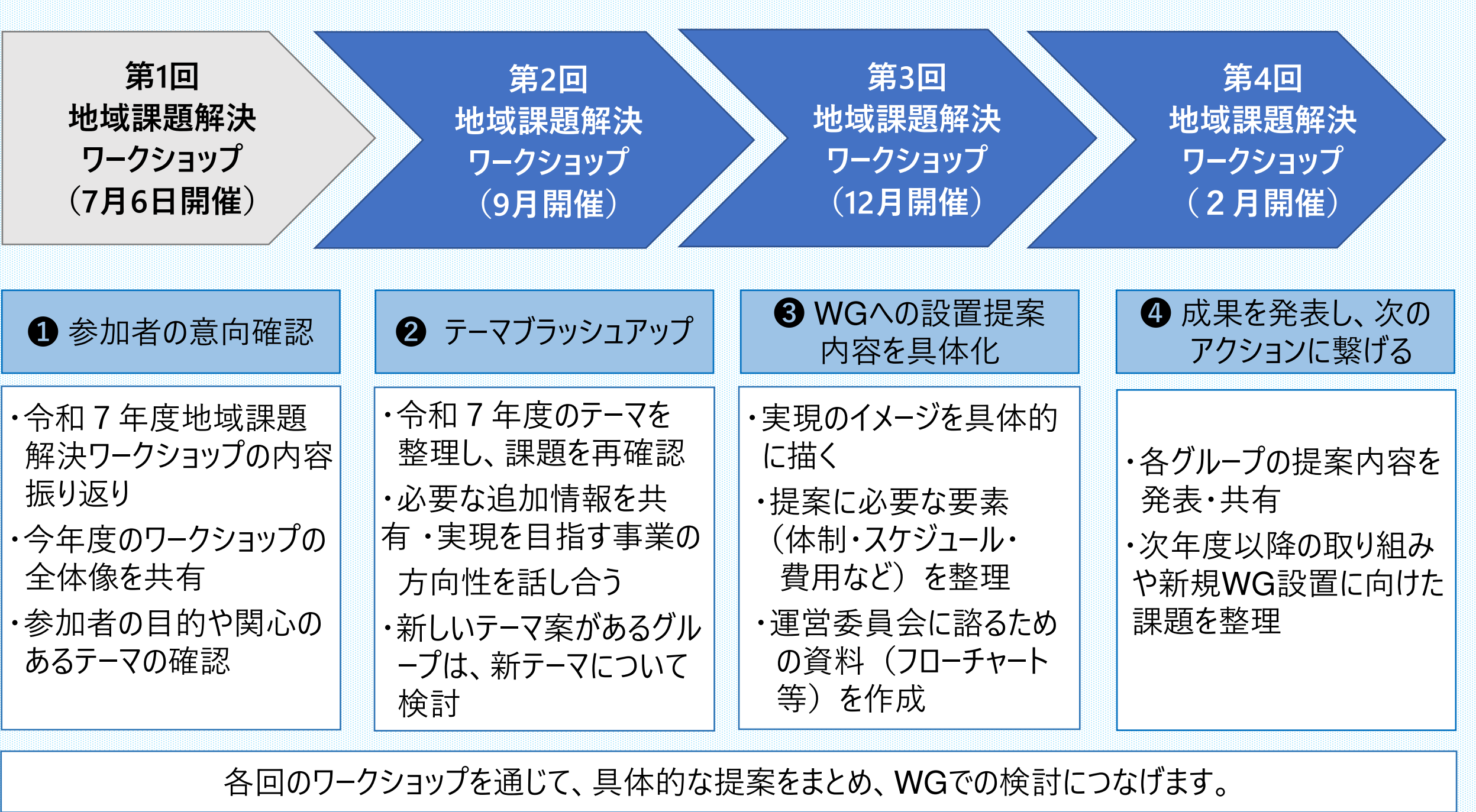
- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度WGの進捗について
- ・令和8年度WGの立ち上げについて
- ・プライバシーポリシーの策定について
- ・新規WG設置基準について

協議事項 令和 8 年度事業計画について

令和 8 年度協議会スケジュール



地域課題解決をテーマにしたイベント実施検討



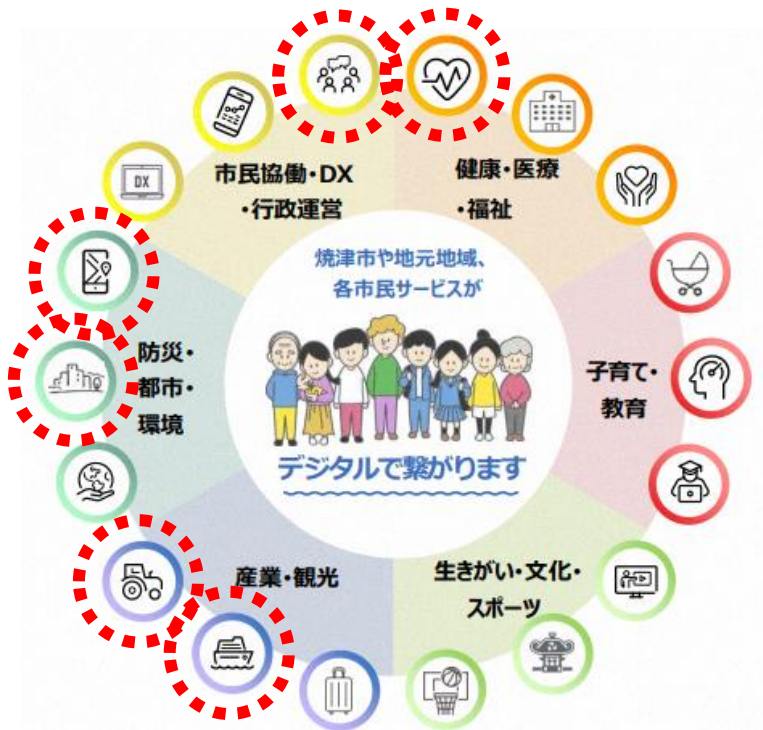
協議事項

- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度WGの進捗について
- ・令和8年度WGの立ち上げについて
- ・プライバシーポリシーの策定について
- ・新規WG設置基準について

協議事項 WGの進捗について

設置済みWG 一覧

■ 現在、6つのWGが活動中です。



No.	WG名	分野	設置日
1	地域事業者 デジタル活用支援 WG	産業・観光	R6.12.23
2	水産加工品物流DX WG	産業・観光	R6.12.23
3	交通安全マップ利用促進 WG	防災・都市・ 環境	R6.12.23
4	自治会DX WG	市民協働・DX・ 行政運営	R7.6.20
5	地域防災情報ネットワーク 推進 WG	防災・都市・ 環境	R7.6.20
6	地域「健幸」共創 WG	健康・医療・ 福祉	R7.6.20

協議事項 WGの進捗について

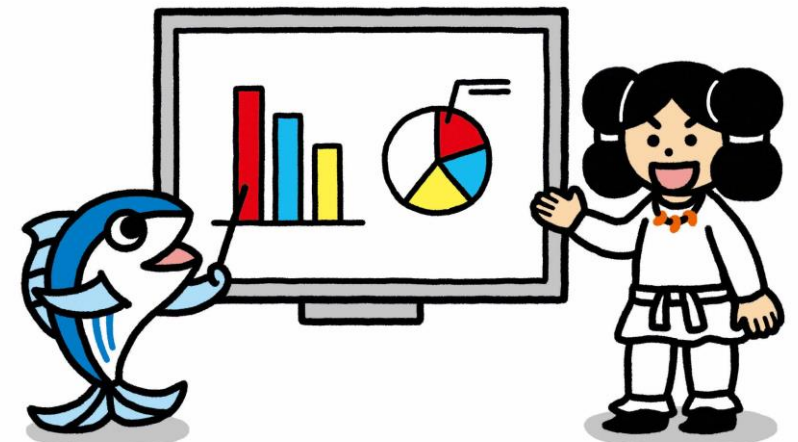
01_地域事業者デジタル活用支援WG

主体者

- 焼津商工会議所
- しずおか焼津信用金庫
- 株式会社サンロフト

認識している 地域課題

- 地元中小企業や個人事業主の多くが、経営のデジタル化や業務効率化に課題を抱えている
- 地元中小企業や個人事業主の多くが、既存のリソースや知識が不足している
- DXという言葉は知っているが、具体的に何からどのように取り組めばよいのか分からない



協議事項 WGの進捗について

01_地域事業者デジタル活用支援WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

IT経営フォーラムの開催



対象者：地元中小企業、個人事業主、静岡県内外の希望事業者
内容：フィジカルAI、ステーブルコイン等のデジタル技術の最新動向など
開催時期・場所：令和8年11月13日 ウェルシップやいづ

AI・DXセミナーの開催



背景：昨年度実施した「経営者向け DX・生成AIに関するアンケート」の調査において、AIに対する関心・活用ニーズが高いことが確認された。
対象者：焼津市内の一般事業者、一般企業
内容：アンケート結果を踏まえ、AIをテーマとしたセミナーの開催
開催月：9月、2月

企業向け AI・DX診断



対象者：焼津市内の一般事業者、一般企業
内容：専用ツールを用いたDX取組状況の自己診断・分析支援

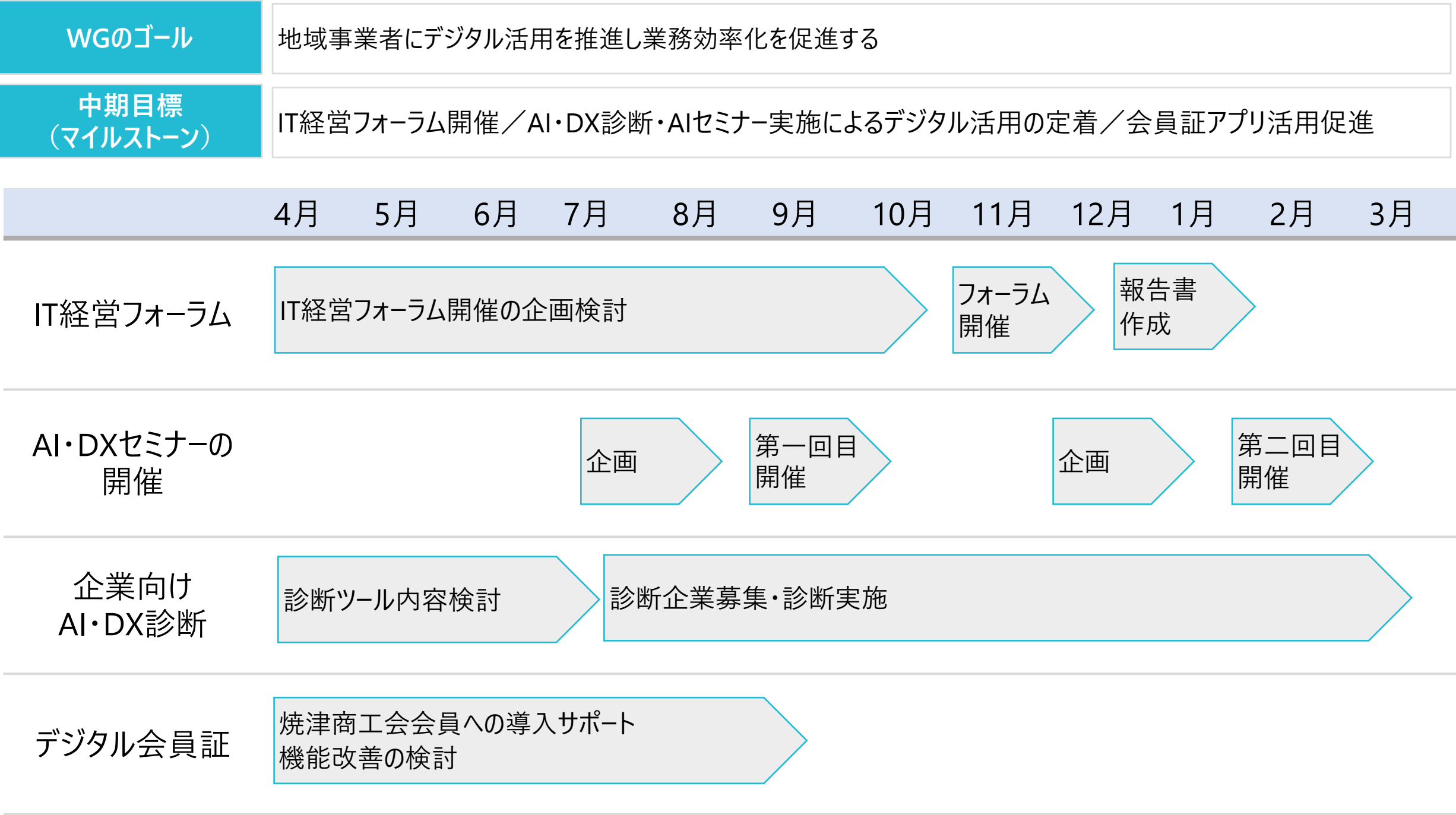
デジタル会員証



対象者：焼津商工会会員事業者・従業員
内容：焼津商工会会員への導入サポート、機能改善の検討

01_地域事業者デジタル活用支援WG

活動スケジュール



協議事項 WGの進捗について

02_水産加工品物流DX WG

主体者

- SBK協同組合（(株)SIC LOGITEC、(株)カネトモ、(株)マルイリフードサプライ、(株)富士冷）
- 株式会社S'PLANT



認識している 地域課題

- DX化が進んでいない理由として各企業が独自のシステムを活用しており、その統一ができていないことが大きな原因となっている。
- 運送会社と倉庫会社の連絡が進んでいない。共用できるシステムを制作し、利用した方が明らかに効率的であり、現状の非効率を改善したい。
- クラウド料金の値上げが想定以上に進んでおり、管理コスト増大の懸念がある。

解決策

- C-Logi（クラウド型冷蔵庫在庫管理システム）システムの開発と、倉庫会社と運送会社間でのDX化を進める。
- C-Logiとは、「倉庫管理システム」「庫内管理システム」「寄託者WEBシステム」の3つの構成からなる。
- システム導入先を増やすことで、運用益を増やしていく必要がある。

協議事項 WGの進捗について

02_水産加工品物流DX WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

(取り組み①)
倉庫・庫内管理システムの導入



実施内容：倉庫システムと庫内管理システムの開発は完了し、導入を開始する。
導入済み：令和7年4月 (株)焼津冷凍 (現：(株)SIC LOGITEC)
令和7年6月 (株)富士冷
令和8年4月 県内企業（浜松）導入

(取り組み②)
倉庫会社導入推進



対象者：一般倉庫(常温)・冷蔵倉庫
実施内容：一般倉庫・冷蔵倉庫への導入のための個別協議
実施結果：一般倉庫は、競合システムと競合があり、導入障壁有
冷蔵倉庫は、販売管理システムとの連携が求められており、販売管理システムの開発について検討中

(取り組み③)
運送会社導入推進

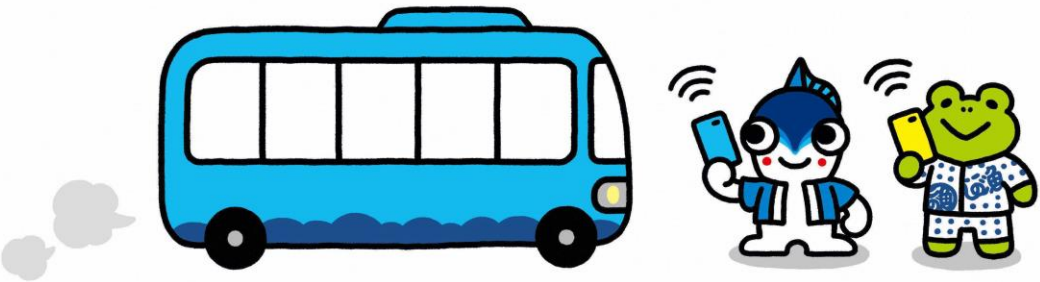


対象者：運送会社、大手販売会社
実施内容：運送会社との個別協議
実施結果：運送会社との個別協議が難航しているため、まずは上流の大手販売会社への対象をシフトした。10月に大手販売会社のシステムが変更されるとのことなので、それ以降にアプローチ予定

WGのゴール	C-Logiシステムの普及による業界DXの促進											
中期目標 (マイルストーン)	システムの認知向上と普及											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
販売管理システム 検討												
システム運用												
個別協議	大手販売会社との協議											

03_交通安全マップ利用促進WG

主体者	■ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 ■ 焼津市
認識している 地域課題	■ 運転者の規範意識の低下による交通ルール無視や交通マナーの低下がみられる ■ 2025年統計によると、焼津市は静岡県内事故総数（人身事故）10万人あたりでワースト2位※であり、交通事故を削減し、安全運転の意識を向上する必要性がある ※出展：焼津市 市民環境部 くらし安全課交通事故発生状況 (交通事故発生状況 焼津市)



協議事項 WGの進捗について

03_交通安全マップ利用促進WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

昨年度、ドライブコンテストを開催し、安全運転マップデータをスマートマップ焼津に融合した。この蓄積したデータを活用し、子ども向けの交通安全学習を展開する。

①小学校での課外授業

- ・低学年向けに課外授業を開催
- ・授業参観など、親子参加型での開催も可能

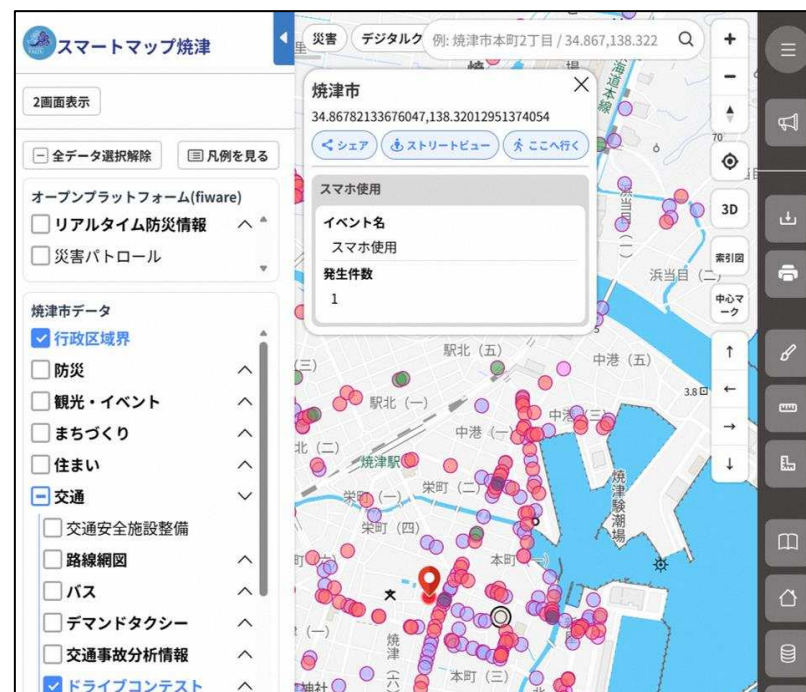
②地域で開催するイベント

- ・自治体のみなさまが開催する地域住民向けのイベントとして交通安全学習を開催

③スマートマップ焼津の活用によるワークショップ開催

- ・スマートマップ焼津のデータをもとに自宅付近の安全な道を確認する

小学校
低学年向けの
交通安全学習
開催



協議事項 WGの進捗について

03_交通安全マップ利用促進WG 具体的な取り組み内容

イベントの内容： クイズ・まちがいさがし・スマートマップを使った「こうつうあんぜんマップ」を作成するワークショップ



スマートマップ焼津のデータを参照



データから安全な避難経路をみつける

作ってみよう！ ひなん あんぜんマップ

ステップ 4 こうつう あんぜんマップをもとに色をつけた地図を見ながら、「ひなん場しょ」までのあんぜんな道を見つけて線を引きましょう。



オリジナルのマップを作成

※こうつうあんぜんマップは、当社基準にもとづくものであり、その正確性等を網羅的に保証するものではありません。

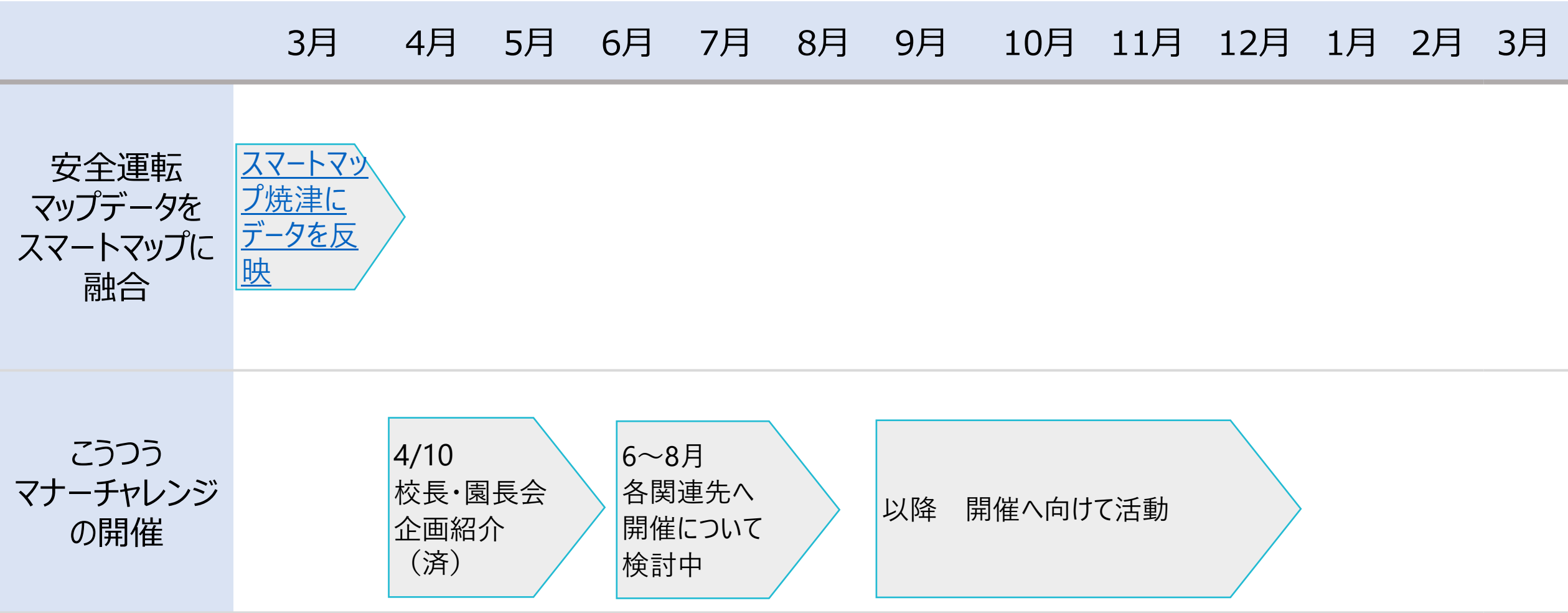
小学校・幼稚園向けのカリキュラム・パッケージ



協議事項 WGの進捗について

03_交通安全マップ利用促進WG 活動スケジュール

WGのゴール	交通安全の重要性を市民に広く周知し、マップを活用し啓発活動を推進する
中期目標 (マイルストーン)	マップ活用機会を拡大するため、小学校・幼稚園へマップの情宣・活用による「こうつうマナーチャレンジ」を実施



協議事項 WGの進捗について

04_自治会DX WG

主体者

- 焼津市自治会連合会
- 焼津市

認識している 地域課題

一般的な自治会が抱える課題

- 迅速な情報発信（回覧板 → デジタル化）
- 事務作業の負担感（役員会などの出欠管理）
- 事務作業の引継ぎ（文書のデジタル保管、役員会資料作成テンプレート化）
- 外国人住民への対応（多言語翻訳）



04_自治会DX WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

デジタル化に向けた
サービス導入検討



■ 自治会連合会としての方向性を検討

- ① 自治会連合会として「誰も取り残さない」ようにするために、どのような方向性で進めればいいのか検討を行う。
- ② 5月自治会定例会にて、自治会長向けアンケート実施
- ③ 自治会長からの意見では、全自治会統一のアプリ導入には慎重な意見も見られた。
- ④ 結果、希望自治会に対して、LINEの講習会を実施する方向で検討中

04_自治会DX WG 活動スケジュール

WGのゴール	自治会DXサービスの円滑な導入と活用促進を通じて、自治会業務の効率化を実現し、持続可能な地域運営基盤を構築する。											
中期目標 (マイルストーン)	DX化に関心の高い自治会を中心に、DX化に向けた講習会を実施し、スキルアップを図る。											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自治会向け 意向確認	アンケート実施											
DX導入の方向性 の検討	希望自治会に対して、LINE導入の講習会実施											
自治会への行政 情報の受渡方法 検討	継続検討中											

協議事項 WGの進捗について

05_地域防災情報ネットワーク推進WG

主体者

- 焼津市（職員・消防団）
- 焼津市商工会議所
- 大井川商工会
- 焼津市社会福祉協議会

認識している 地域課題

- 災害情報のリアルタイム共有と行政の災害対応の迅速化
- 市民の防災意識向上と共助の強化
- 防災情報へのアクセス向上と適切な避難行動の促進



05_地域防災情報ネットワーク推進WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

共助による
地域防災体制の推進
(リスクロ、スマートマップ焼
津の活用)



- 令和 6 年度に、デジタル地図「スマートマップ焼津」とウェザーニューズ社の投稿サービス「リスクロ」を活用し、市職員による冠水情報等の共有を開始した。今後は、市民や地域団体による情報発信体制の整備に取り組み、地域の共助による防災力の向上を目指す。
- 職員及び消防団の更なる活用の推進
 - 令和 7 年度の台風第15号や、令和 8 年 6 月 3 日の台風第 6 号時に職員や消防団から多数の投稿があった。
 - 投稿内容はスマートマップ焼津で公開され、災害対策本部での確認や関係機関との情報共有に活用することができた。
 - 今後の災害対応時も活用ができるように投稿の協力依頼、投稿がしやすい環境整備等を行う。
 - 投稿可能者の拡大の検討
 - 投稿可能者は現状「市職員・消防団・一部関係機関（※）」としている。
（※）焼津市商工会議所・大井川商工会・焼津市社会福祉協議会
 - 情報収集の観点では投稿可能者を拡大することが望ましいが、誰でも投稿可能である場合、デマやフェイクの投稿が行われる可能性が生じる。
 - メリットとデメリットを踏まえて、投稿可能者の拡大の検討を行う。

WGのゴール	焼津市民全体でリスクロに参加できる体制を構築し、地域全体の防災力向上を目指す											
中期目標 (マイルストーン)	R7連携団体の皆様を中心に、可能な限り多くの方にリスクロの友達登録を行っていただき、実災害時に使用してもらう。											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
実災害での運用	リスクロを実際に使用し、被害情報を投稿、スマートマップ焼津で投稿内容を確認											
運用後の振り返り	投稿件数及び内容や課題等の確認（随時）											
運用の整理	次年度に向けた運用の整理											
投稿者の拡大検討	他市事例の研究や関係者との協議を行い検討											

協議事項 WGの進捗について

06_地域「健幸」共創WG

主体者

- 焼津市
- 株式会社Wellmira
- 一般社団法人UDCKタウンマネジメント
- 焼津市商工会議所
- 大井川商工会



認識している 地域課題

- 生活習慣病の発症予防と重症化防止
 - ・ 焼津市は同規模自治体と比較して、医療費に占める生活習慣病の割合が高く、加齢による重症化も顕著。
 - ・ 健康寿命を延伸し、市民の幸福度を高めるためには、官民連携による生活習慣病対策が必要。
- 持続可能で、活力ある地域社会の実現
 - ・ 自身の体調不良や親の介護など、健康に起因する就業や社会参加への影響が懸念されている。
 - ・ 市民が健康を維持し、幅広い世代が就業や地域活動に継続して関わることで、地域の活力と持続可能性の向上が期待される。

06_地域「健幸」共創WG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

健康管理アプリ
「カロママ プラス」の
利用推進



- 令和 8 年 3 月末時点で「カロママ プラス」を3,369名が登録。
- 市民の健康行動を推進するため、「カロママ プラス」内で健康行動にポイントを付与し、「やいづ健康マイレージdeごほうびキャンペーン」を企画し、1,848人と多くの市民が参加。「ウォーキングイベント」には延べ1,193人が参加。

やいづ健幸応援団の
立ち上げ・普及



- 地域・市民の健幸向上に向け、事業者と行政が一体となって健幸づくりを推進する仕組みとして「やいづ健幸応援団」制度を開始し、56事業者が登録。

【1】健康経営実践コース（参加事業者：24社）
・事業者対抗ウォーキングイベントを開催。1回目は13事業者（223名）、2回目は14事業者（263名）が参加、各回上位3社に対して市長が表彰。
【2】やいづ健康マイレージ協賛コース（参加事業者：28社）
・市民の健康行動のインセンティブとなる「やいづ健康マイレージdeごほうびキャンペーン」で交換・応募できる商品を協賛。
【3】健康づくり・見える化コース（参加事業者：12社）
・市内20か所にベジチェック®を設置、133,739回利用。健康メニュー開発のため食育連絡会、食生活推進協議会、焼津水産高校を交えた試食会を開催。
【4】普及・周知支援コース（参加事業者：18社）
・健康経営セミナーを開催し、「やいづ健幸応援団」の取組を事業者に周知。年金受給者へのキャンペーン活動により「やいづ健康マイレージ」を周知。

※健康経営®はN P O 法人健康経営研究会の登録商標です。

協議事項 WGの進捗について

06_地域「健幸」共創WG 具体的な取り組み内容

【1】健康経営実践コース



・ウォーキングイベント表彰事業者

1回目

1位：(株)サンロフト、2位：(株)石田ガラスサッシ販売、
3位：(株)ソルーナ

2回目

1位：一般社団法人焼津市歯科医師会、
2位：(株)石田ガラスサッシ販売、3位：山福水産(株)

【2】やいづ健康マイレージ 協賛コース



・やいづ健康マイレージdeごほうびキャンペーン
25事業者による協賛

06_地域「健幸」共創WG

具体的な取り組み内容

【3】健康づくり・見える化コース

【4】普及・周知支援コース

▼設置店舗上位10施設

No	設置店舗	利用回数 合計	利用回数 平均/日
1	田子重小土店	37,359	183
2	田子重登呂田店	18,745	90
3	イオン焼津店	18,481	86
4	田子重西焼津店	11,039	53
5	富士屋焼津南店	7,271	37
6	ウエルシア焼津三ヶ名東店	6,729	33
7	田子重田尻店	6,553	30
8	富士屋焼津 3丁目店	6,508	30
9	富士屋東名店	5,807	27
10	JA大井川まんさいかん焼津	5,586	27

- 「健康経営実践コース」の普及・支援活動
健康経営実践コースの登録促進に向け、登録事業者による営業・周知活動が行われ、複数の事業者の協力を得た
- ワークピアの広報誌による市民への周知
広報誌に『やいづ健康マイレージdeごほびキャンペーン』チラシを同封
- 焼津商工会議所・大井川商工会の周知支援活動
理事会や分科会（女性部会、青年部会など）で『やいづ健幸応援団』や『やいづ健康マイレージ』の取組概要を共有し、市民や事業者への普及・周知支援を依頼

▼健康メニュー試食会の開催

洋風惣菜

3. 春キャベツと菜の花の根エビ焼きうどん

駿河湾の宝石「根エビ」を贅沢に使用。香ばしいオイルが食欲をそそる、高カルシウム・高抗酸化な洋風惣菜です。アブラナ科の菜の花と合わせて、認知症予防も訴求。春キャベツの甘味も格別。季節により野菜のランジも可能。

◆栄養価 (1人分)

エネルギー	380kcal
たんぱく質	8.5g
脂質	24.6g
炭水化物	30.9g
食物繊維	4.3g
食塩相当量	1.4g

◆材料 (2人分)

根エビのガーリックオイル	50g
キャベツ	80g
菜の花	80g
うどん	1玉
長ネギ	50g
油揚げ	10g
刻みのり	2g
めんつゆ	大さじ3

◆作り方

1. うどんをゆでる。(冷凍の場合は解凍)
2. キャベツと菜の花、長ネギはレンジアブで火を入れる。
3. 油揚げは刻んで乾煎しておく。
4. フライパンに根エビのガーリックオイルと2.を入れて炒める。
5. 香りが出てきたらうどんを入れ、めんつゆと3.を入れる。
6. 器に盛り付け、刻みのかきをする。

写真/イラストのイメージ



▼ワークピアやいづ広報

ワークピアやいづNEWS

No.91 | 2026年4月

創刊数/2,800人 読者数/445 (令和8年3月1日現在)

「お茶屋さん 400円割引券」配布します

4月1日(水)～5月31日(日)

茶郷山いち

山一園製茶

お茶屋さん 400円割引券

お茶屋さん 400円割引券

▼焼津商工会議所・大井川商工会 周知支援



06_地域「健幸」共創WG 令和8年度の具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

健康管理アプリ の利用促進



■ウォーキングイベント

- ・歩数ランキングイベントを3回開催予定（5月、11月、1月）

■やいづ健康マイレージdeごほうびキャンペーン

- ・市民が健康行動をアプリに記録して貯めたポイントでごほうびに応募ができるキャンペーンを3回開催予定（5～8月、9～12月、1～3月）

■市内イベントでのブース出展 踊夏祭（7/19）・イオン健康イベント（8/1・2）・地域交流センターまつり

- ・市内で開催されるイベントでやいづ健康マイレージの取組を普及するためベジチェック®や健康測定機器を用意し、アプリの登録や利用方法を説明

地域事業者 との連携



■やいづ健幸応援団

- ①やいづ健幸応援団ユーザー会 9月4日午後 開催

- ・令和7年度のやいづ健康マイレージややいづ健幸応援団の取組内容を報告し、事業者と意見交換する機会を設定

②健康経営®サポートコースの強化

- ・事業者へベジチェックの貸し出しや従業員の健康課題を解決するためのセミナー開催、カロママを利用したデジタルでの健康経営支援のお試しプランを準備

③健康メニューの展開

- ・令和7度に関与した健康メニューの販売を目指し、事業者へアプローチ

マイナポータル 連携開発



■マイナポータル連携開発

- ・マイナポータル内の健康診断結果データをアプリ内に取り込み表示

06_地域「健幸」共創WG

活動スケジュール

WGのゴール	市内の事業者が、顧客や従業員の健康を支える主体となり、焼津市と連携して、生活習慣病予防や健康経営が根付いた地域を実現する。											
中期目標 (マイルストーン)	健康管理アプリの継続利用を推進し、健康行動を促進させる仕組の構築。 「やいづ健幸応援団」の取組を推進し、地域事業者がそれぞれの立場で参画できる仕組みを展開。											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
健康管理アプリ の利用促進		ウォーキング イベント	ごほうび キャンペーン			ごほうび キャンペーン		ウォーキング イベント		ごほうび キャンペーン		
			市内イベント ブース展示									
地域事業者との 連携				ユーザー会		健康メニュー 展開						
			健康経営サポートコース（ベジチェック貸出・セミナー開催・お試し健康経営）									
マイナポータル 連携開発		デジ庁への申請対応			開発			テスト環境検証・本番環境検証			ストア申請	

協議事項

- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度WGの進捗について
- ・令和8年度WGの立ち上げについて
- ・プライバシーポリシーの策定について
- ・新規WG設置基準について

協議事項 WGの立ち上げについて

令和 8 年度 設置予定WG



No.	WG名	分野	設置日
1	子ども見守りWG	子育て・教育	R8.6.19 (予定)

協議事項 WGの立ち上げについて

01_子ども見守りWG

主体者	■ 株式会社otta ■ 焼津市
認識している 地域課題	■ 地域の子ども見守り活動における担い手不足 ・ 子どもの登下校時等の見守りについて、市内では子ども見守り隊や警察・学校関係者・地域の方など、あらゆる関係者が地域一体となって実施しているが、高齢化や共働き世帯の増加等社会構造の変化に伴い担い手が不足し、人の目に頼った子どもの見守り体制の限界が見込まれる。 ・ これまでの地域見守り活動を補完する手段としてデジタル技術を活用した「持続可能な新たな見守り体制の構築」が必要である。 ■ 誰もが安心して暮らせる地域社会の実現 ・ 近年、子どもの連れ去りや行方不明等の事案があるところ、焼津市の子ども・子育て支援に関する調査においても、保護者から「子どもを犯罪等から守る活動の推進」について、高いニーズがくみ取れる。 ・ デジタル技術を活用した新たな見守り体制において、焼津警察署との連携を実現することで、保護者の安心感を高め、誰もが安心して暮らせる地域社会の実現に寄与する。

01_子ども見守りWG 具体的な取り組み内容

解決策

具体的な活動内容

見守りネットワーク
(広域インフラ) の構築



- 見守りスポット整備、見守り人アプリ普及により、地域見守りインフラを構築する。
- 見守りスポットの整備
 - 市内小学校や通学路上の周辺店舗・事業所等に設置する。
- 見守り人アプリの普及
 - 事業者と連携し、アプリの利用拡大を図る。(タクシー、バス、営業車等)
 - 市民、ボランティア団体等へ広報し、アプリの普及を図る。

こども見守りサービス導入



- 市内小学生（希望者）を対象に、「見守り端末」を配布し、位置情報を用いた子どもの見守りサービスを展開する。
- 焼津警察署と連携し、行方不明時等の捜索活動への活用体制を構築する。

WGのゴール	デジタル技術を活用した新たな子どもの地域見守り体制を構築し、持続的な見守り体制の実現へ寄与する。											
中期目標 (マイルストーン)	夏休み明け（8月下旬）を目途に、市内小学生の希望者を対象に、見守り端末を配布し、こども見守りサービスを開始する。											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
見守りインフラ の構築		見守りスポット 調査・整備										
こども見守り サービス導入				保護者 申し込み		見守り端末配布・利用開始						
関係機関との 連携体制の構築		焼津警察署との 連携調整					行方不明時等の捜査に活用					
見守り人アプリ の普及						スマートフォンアプリ「見守り人アプリ」の普及 -市民 -事業者等						

協議事項

- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度WGの進捗について
- ・令和8年度WGの立ち上げについて
- ・プライバシーポリシーの策定について
- ・新規WG設置基準について

プライバシーポリシーの概要と今後の進め方

■ スマートシティ推進に伴い、協議会運営の中で取得する個人情報を適正に取り扱うため、「焼津市スマートシティ推進協議会の運営に関するプライバシーポリシー」を策定する。（別紙参照）

趣旨	協議会が取得・取り扱う個人情報の範囲と利用目的等を明確にし、会員や市民など参加者の皆様に安心して協議会活動に関わっていただくため、プライバシーポリシーを策定する。
対象	本会の会員関係者、活動に参加する住民等の個人情報 ※ワーキンググループは対象外
主な内容	・本会が取得する個人情報の利用目的 ・第三者提供 ・委託 ・安全管理措置
周知方法	・市HP・参加申込フォームへの掲載 など

協議事項

- ・令和8年度事業計画について
- ・令和8年度WGの進捗について
- ・令和8年度WGの立ち上げについて
- ・プライバシーポリシーの策定について
- ・新規WG設置基準について

新規WG設置基準・協議方法について(案)

設置基準	実現性	事業推進体制	➤ 取り組みの主体が明確になっているか ➤ 取り組みを実施するために必要な座組の構成ができているか
		事業の実現可能性	➤ 取り組みの目的が明確になっているか ➤ 取り組みに実現可能性、継続性が担保されているか
	事業性	手段の妥当性	➤ デジタルを活用した取り組みになっているか ➤ 他に代替の取り組みはないか
		地域適合性	➤ 地域課題の解決方法として、地域に適合するか、親和性があるか
	公共性	公共性	➤ 提供する製品・サービスが、地域課題の解決に資するか ➤ 提供する製品・サービスが、個社・個人への利益誘導に寄りすぎていないか



協議方法	①プレゼン	➤ 委員には、事業計画書を事前に送付 ➤ チームメンバーより、プレゼン
	②質疑	➤ 委員による設置基準に基づく質疑
	③協議	➤ 委員からのコメント ➤ 委員による議決

閉会

焼津市スマートシティ推進協議会の運営に関するプライバシーポリシー

焼津市スマートシティ推進協議会

焼津市スマートシティ推進協議会(以下「本会」という。)は、会員及び住民等が本会の活動に参加する際に、本会が取得し、又は取り扱う個人情報(第1条第2項に規定する個別サービス等において取得し、又は取り扱う個人情報を除く。)を適正に取り扱うため、個人情報の取扱いに関する方針として、プライバシーポリシー(以下「本ポリシー」という。)を定めます。

第1条(適用範囲)

- 本ポリシーの適用範囲は、次のとおりです。
 - 本会の会員関係者の個人情報
 - 本会の活動に参加する住民等の個人情報
- 本ポリシーは、本会が設置するワーキンググループ又は会員が本会の名称を付して実施し、又は提供する個別サービス等において取得し、又は取り扱う個人情報には適用しません。これらにおける個人情報の取扱いについては、それぞれの実施主体が定めるプライバシーポリシー、利用規約等によるものとします。

第2条(定義)

本ポリシーにおける、各用語の定義は以下のとおりです。

用語	定義
法令等	個人情報の保護に関する法律、焼津市個人情報の保護に関する法律施行条例 その他個人情報の取扱いに関して適用される法令、条例、規則、ガイドライン等
個人情報	個人情報の保護に関する法律第2条第1項に定める「個人情報」
会員関係者	本会の正会員又はパートナー会員に所属する役員、職員、担当者等
住民等	本会の活動に参加し、又は本会が実施主体として行う調査等の対象となる市民、団体、事業者その他の関係者
本会の活動	本会が実施主体となって行う総会、運営委員会、ワークショップ、イベント、調査その他の取組

第3条(適正な取得)

本会は、偽りその他不正の手段により個人情報を取得しません。

第4条(本会が取得する個人情報の利用目的)

本会は、次に定める個人情報を取得した場合、各利用目的の範囲内で適正にその個人情報の取扱いを行います。

個人情報	利用目的
会員関係者に関する個人情報 例)氏名、所属団体名、部署、役職、住所、電話番号、メールアドレス、参加履歴、問い合わせ内容、写真等	① 会員関係者の本人確認及び管理 ② 本会の活動に関する連絡、調整及び運営 ③ 本会の活動並びに会員の取組に関する情報提供、活動報告、記録及び広報 ④ 問い合わせ、相談、苦情等への対応並びに確認及び記録

	⑤ 本会の活動及び取組の検討、改善及び効果検証 ⑥ 本会の規約、運営ルール等に基づく確認、連絡、対応その他本会の適正かつ円滑な運営及び活動に必要な事項
住民等に関する個人情報 例)氏名、住所、電話番号、メールアドレス、年齢又は年代、所属、参加履歴、アンケート回答内容、問い合わせ内容、写真等	① 住民等の本人確認及び管理 ② 本会の活動に関する連絡、調整及び運営 ③ 本会の活動に関する情報提供、活動報告、記録及び広報 ④ 問い合わせ、相談、苦情等への対応並びに確認及び記録 ⑤ 本会の活動及び取組の検討、改善及び効果検証 ⑥ その他本会の適正かつ円滑な運営及び活動に必要な事項

第5条(第三者提供)

本会は、法令等に基づく場合又は本人の同意を得た場合を除き、個人情報を第三者に提供しません。

第6条(委託)

本会は、本会の運営及び活動に必要な範囲で、個人情報の取扱いの全部又は一部を第三者に委託することがあります。この場合、本会は、委託先に対し、個人情報の適正な取扱いを確保するために必要な管理を行います。

第7条(安全管理措置)

本会は、個人情報の漏えい、滅失又は毀損の防止その他個人情報の安全管理のため、必要かつ適切な措置を講じます。また、本会の事務又は活動に従事する者に対し、個人情報の適正な取扱いに必要な周知及び管理を行います。

第8条(個人情報の開示・訂正などの権利)

本会が取得し、又は取り扱う個人情報について、本人又はその代理人から開示、訂正、利用停止等の申出があった場合、本会は、法令等に基づき適切に対応します。ただし、法令等により本会が開示、訂正、利用停止等に応じる義務を負わない場合は、この限りではありません。

第9条(本ポリシーの変更)

1. 本会は、個人情報の取扱いに関する運用状況を適宜見直し、継続的な改善に努めるものとし、必要に応じて、本ポリシーを変更することがあります。
2. 前項にかかわらず、法令等により本人の同意が必要となる内容の変更を行う場合は、別途本会が定める方法により、本人の同意を取得します。
3. 本会は、本ポリシーを変更した場合、本会のウェブサイトへの掲載その他分かりやすい方法により周知します。

第10条(お問い合わせ)

本会における個人情報の取扱いに関するご意見、ご質問、ご要望その他お問い合わせは、次の窓口までお願いします。

(名称)焼津市役所 企画部 スマートシティ課

(住所)静岡県焼津市本町2丁目 16-32

(電話番号)054-625-8158

第11条(本会について)

本会に関する最新の情報は、本会ウェブサイト(<https://yaizu-smartcity.jp/>)をご確認ください。

2026年6月 25 日 制定